

令和2年7月31日  
総合政策局環境政策課

**国交省初！グリーンインフラに取り組む地方公共団体の技術支援を実施！**  
**～グリーンインフラを活用した持続可能で魅力的な地域づくりを推進～**

- 令和2年度から新たに開始する「先導的グリーンインフラモデル形成支援」の対象団体として、グリーンインフラに取り組む地方公共団体2地域を決定しました。
- グリーンインフラの基本構想策定から体制づくり、各種計画への反映等、令和3年度以降の事業化に向けて専門家を派遣する等の支援を行い、取組を加速します。

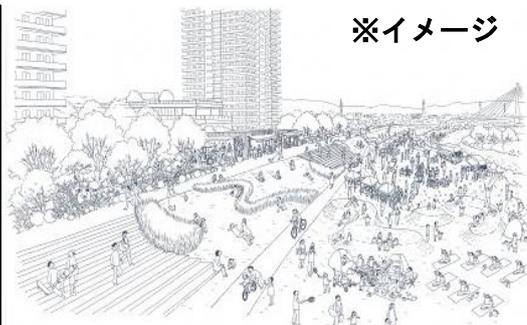
※ グリーンインフラとは、社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力的な国土・都市・地域づくりを進める取組です。

※ 本支援では、グリーンインフラを活用した“防災と環境を両立したまちづくり”や“自然豊かで賑わいある空間形成”を推進します。

**○支援対象**

区分①：雨水の貯留・浸透や屋外空間を生かした防災・減災、気候変動への対応

対象団体	取組概要
多摩市 (東京都)	聖蹟桜ヶ丘駅北側エリアにおいて、ハード(緑化、雨水の貯留・浸透施設の整備等)、ソフト(河川空間の利活用に向けた社会実験等)の両面から一体的なグリーンインフラを導入し、居心地が良く、防災と環境を両立したまちづくりを推進する。



※イメージ

ハード・ソフトが一体となった、  
防災と環境を両立するまちづくり

区分②：低未利用地等の活用による、豊かな自然環境・景観の保全、生態系ネットワークの形成

対象団体	取組概要
泉大津市 (大阪府)	市民会館等跡地における公園整備を中心に、周辺の道路・臨海部の緑地空間と連携したみどりのネットワークや新たな交流拠点を形成し、泉大津駅西地区の活性化や人々が心身共に健康で快適に生活できる空間の形成を推進する。



※イメージ

市民会館等跡地を中心とした  
みどりのネットワークの形成

〈問い合わせ先〉

国土交通省総合政策局環境政策課 担当：石川、大上

TEL：03-5253-8111（内線 24331、24334）、03-5253-8262（直通） FAX：03-5253-1550